

～草刈り作業、ありがとうございました～

7月21日、子どもたちが夏休みに入った最初の日曜日、早朝7時より、本校運動場の草刈り作業を、本校職員はもとより、地域の皆様、保護者の皆様のお力もお借りして、実施いたしました。急なお願いだったにもかかわらず30名近くの地域の方や保護者の方が集まってくださいました。

早朝とはいえ、この時期の日差しはすでに強く、気温も高くなっています。参加してくださった皆様に、体調に気をつけていただくようお願いし、作業がスタートしました。

草刈り機で草を刈る人、走路となるトラック上の草を、かな等を使って根から抜く人、草を集める人、集めた草を運ぶ人と、自然に分担しつつ進めていきます。みんな汗だくになりながらも、誰一人途中で手を休める方はいらっしゃいません。およそ1時間かけて、本校の広い広い運動場の草が、端から端まできれいに刈り取られました。

実は、この作業に先立ち、必要な用具を運び出した時のこと。運動場に目をやったところ、金曜日に確認した時の様子と違って、草が短くなっているではありませんか。よく見ると、あちらこちらに刈られた草も落ちています。どうやら、前日の土曜日に、どなたかが運動場の草を刈ってくださったようなのです。問い合わせると、地域の古庄さんが、乗用草刈機で刈ってくださったことがわかりました。

古庄さんが草刈りをしてくださったのは、今回が初めてではなく、2度目なのです。前日も休日に来てくださり、刈ってくださっていました。お話によると、1度目は3時間、今回は2時間もかけて刈ってくださったそうなのです。おかげで、今回の作業をスムーズに行うことができました。

このように、陰に陽に学校のことを考え、支え、協力してくださる方々に、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



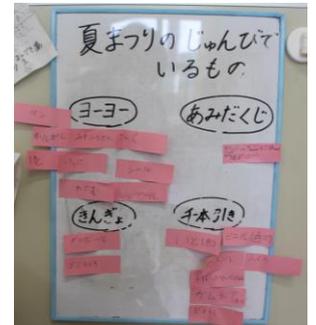
～楽しい夏まつりをせいこうさせよう！～

「夏まつりをしたら、みんなが楽しめるのではないか」。そんな意見が、低学年のアイデアボックスに寄せられました。この意見について、1～3年生合同で行う学級会の議題にあげたところ、「もうすぐ夏が近いからやりたい」「みんなで遊んだりするけど、まつりはやったことがないからやりたい」等、みんなが賛成。「楽しい夏まつりをしよう！！」

をめあてに、取り組むことになったそうです。

さて、具体的にどんなことをする夏まつりにするのか決めなければなりません。子どもたちから、「ほんおどり」「おばけやしき」・・・と、いろんなアイデアが出されます。最終的には「ヨーヨーつり」「金魚すくい」「あみだくじ」「千本引き」の4つのゲームができるお店をつくって楽しむまつりをするようになりました。

「それぞれのお店で、どんなものを準備すればよいのだろう・・・?」。子どもたちは、思いついたり自主的に調べてわかったりした準備物を付箋に書いて、ホワイトボードに貼っていきます。このホワイトボードは、思いついたとき、いつでも貼られるように常時設置して、みんなて共有しているようです。



準備物が確定したところで、いよいよお店作り。各お店を誰が担当するか決め、「チームで楽しく、協力して夏まつりの準備をしよう」をめあてに、それぞれ作業に取りかかります。どの子もやる気に満ちた表情で、進んで取り組んでいます。

まつり前日。子どもたちは準備が不足していると考えたようで、なんと休み時間も返上し、残りの作業に取り組んでいます。手洗い場を見ると、学年問わず子どもたちが並び、いくつもヨーヨーに水を入れてあります。みんなで協力し、直前まで作業に頑張る子どもたち。「夏まつりをせいこうさせたい！」という思いが、ひしひしと伝わってきます。

まつり本番になりました。1～3年生の子どもたちは、わくわくした顔つきです。「楽しい夏まつりをせいこうさせよう！！」をめあてに、まつりがスタートしました。お客となり各お店のゲームに挑戦したり、店主となりお客様に楽しんでもらえるように丁寧に対応をしたりしながら、子どもたちは夏まつりの楽しさや充実感を十分に味わっていました。

昼休みには、高学年を招待し、店主としてしっかり役目を果たす子どもたちの姿があり、堂々とした対応は大変立派なものでした。

低学年の発案で、1～3年生で取り組んだ初めての夏まつり。企画・準備・実施等、子どもたちの手で他学年にも働きかけて楽しむことができました。夏まつりは大成功！！まさに本校がめざす“進んで考え行動する”かしくてたくましい大田っ子たちでした。

